

2. 文学部オープン科目

キリスト教学専修

1 キリスト教学専修について

文学部では、英語文化学科、日本語・日本文学科、文化総合学科の3学科に置かれている各専修のほかに、文学部3学科に所属する全学生に開かれた共通のものとして、「キリスト教学専修」を設置し、2年次以降に開講される演習や特殊講義等の科目を通じて、卒業研究（論文）の作成に至るまでの道のりを確保しています。これらの科目を通じて、1年次の「人間と宗教」科目で学んだキリスト教に関する基本的知識を深めることができるとともに、それを個々の関心に応じてさらに展開させていくことで、卒業研究（論文）の作成につなげていくことができます。

2 2年次以降の履修科目について

キリスト教学専修では、2・3年次に履修可能な科目として、「キリスト教学特殊講義」と「キリスト教学演習」を開講しています。これらの科目は、キリスト教学専修で卒業研究（論文）を作成することを決めていなくても履修することが可能です。これらの科目を履修するに当たっては下記の科目を2年次終了までに修得しておくことを推奨します。

- ・「人間と宗教」科目4単位（キリスト教概論を含む）
- ・西洋史、西洋史入門4単位
- ・哲学、哲学入門4単位、あるいは倫理学、倫理学入門4単位。

*西洋史と西洋史入門、哲学と哲学入門、倫理学と倫理学入門はそれぞれ組み合わせて修得すること。

3 キリスト教学専修における卒業研究（論文）の作成に向けて

キリスト教学専修を選択し、卒業研究（論文）を作成する場合には、3年次終了までに本専修が指定する科目を80～81ページの「キリスト教学専修履修要項」にしたがって24単位以上修得することが必要になります。このことが4年次においてキリスト教学専修の「卒業研究」を履修するための条件となります。

また、キリスト教学専修に関心のある学生は、自身の関心や履修科目について、文学部キリスト教学専修担当教員とも必ず相談するようにしてください。